

9. 中国（地域別調査機関：公益財団法人中国地域創造研究センター）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (中国)	◎	乗用車販売店 (営業担当)	販売量の動き	・今月が決算月ということもあり、乗客数は増加傾向、成約率も上昇している。今までにない好景気に恵まれており、このまま市場の動きが継続することを期待している。
	◎	設計事務所	お客様の様子	・業務に入る前段階の相談も多く、新規案件の依頼が増加している状況で、各社で受注案件の選別が行われている。
	○	百貨店（広報担当）	来客数の動き	・コロナ禍前から人気だった催事やイベント、また、新規の催事やイベント等を実施すると、来客数の伸長がみられるため、何らかの企画を実施すれば、来客数や売上につながると考える。
	○	百貨店（営業担当）	来客数の動き	・今月の来客数は前年を下回っているものの、週末や連休中の来客数は前年を上回っており、売上を伸ばすことができた。気温が高く、まだ客が晩夏物などを求めているが、取引先が前年と比べ秋色夏素材などの商品を多く打ち出したため、売上の増加につながった。
	○	百貨店（営業担当）	お客様の様子	・来客数が増加し、式典に合わせた洋服の売上も増加している。
	○	百貨店（総務・経理担当）	来客数の動き	・前年と比べると来客数は増加傾向にある。ただし、1人当たりの売上単価は来客数に比例しておらず、伸び悩んでいる。
	○	コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・来客数は前年をやや下回っているが、売上は前年並みとなっている。
	○	乗用車販売店 (営業担当)	販売量の動き	・新商品の効果と決算期による追い込みで景気がやや良くなっている。
	○	乗用車販売店 (統括)	販売量の動き	・9月の販売量は前年比105%と多少良くなっている。
	○	乗用車販売店 (業務担当)	販売量の動き	・少しずつ配車台数が増えてきている。
	○	その他専門店 [土産物]（経営者）	来客数の動き	・観光バスの数や旅行客の来店が増加し、景気が多少上昇傾向にある。
	○	観光型ホテル (営業担当)	来客数の動き	・秋の観光シーズンが到来し、昼食の利用や宿泊、団体客の増加がみられる。
	○	都市型ホテル (総支配人)	販売量の動き	・個人客の単価が上昇している。また、大会、学会の参加者や個人、団体の観光客の先行予約が堅調に推移している。
	○	都市型ホテル (総支配人)	来客数の動き	・8月の宿泊は台風の影響もあり、前年を5%以上下回ったが、9月に入り、予約ペースが前年を3%前後上回っており、レストランも同じ傾向となっている。
	○	通信会社（工事担当）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いたため、景気はやや良くなっている。
	○	テーマパーク (業務担当)	来客数の動き	・天候に左右されるが、週末、連休を中心に来客数が多くなっている。
	○	ゴルフ場（営業担当）	販売量の動き	・日中はまだ30度を超える暑さが残り、客の動きはもう少しである。ただし、ようやく朝晩が秋らしい気温となり、予約件数が伸びてきている。
	□	商店街（代表者）	来客数の動き	・少し涼しくなってきたが、高齢者が多少出歩くようになったように感じるが、まだまだ来客数は少なく、必要以上に物を買わないため、購入単価が上がらない。
	□	商店街（理事）	来客数の動き	・暑いため、来客数が減少している。
	□	商店街（代表者）	来客数の動き	・客の買い控えが予想以上に長引いている。
□	一般小売店 [食品]	来客数の動き	・来客数の減少が続いているが、販売単価の上昇により売上を確保している。	
□	一般小売店 [茶]（経営者）	販売量の動き	・国内の売上はまだまだ低調で、前年を下回っているが、輸出は前年と比べると良くなっている。ただし、新型コロナウイルス感染症発生前の水準には戻っていない。	
□	一般小売店 [印章]（経営者）	販売量の動き	秋らしくなってきたが、景気の回復は期待できない。	

<input type="checkbox"/>	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	来客数の動き	・お盆前から来客数が徐々に減っており、今月も増加していない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔洋裁附属品〕（経営者）	販売量の動き	・客の動きは良くなっているが、売上につながっていない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（広報担当）	お客様の様子	・来客数は多いが、厳選して消費している様子である。気温の高い日が続いた影響で秋物の動きが鈍い。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	販売量の動き	・気温が高く、秋物商材の動きが良くない。例年9月はダウンベストが入荷し、購入客があったが、今年は入荷がなく、客単価も低くなっている。
<input type="checkbox"/>	百貨店（売場担当）	販売量の動き	・数十万円のブランドのバッグなどが売れたが、厳しかった。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	お客様の様子	・今月は敬老の日や十五夜、秋のお彼岸などプチ催事が多い月で、全てのプチ催事で売上が前年比105%と週末催事は好調だった。しかし、平日の買物は厳しく、客の財布のひもは固い状況で、客がぜいたくをするときと節約するときがはっきりと分かれている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	販売量の動き	・原材料の値上げや高騰のため、店頭価格を引き上げざるを得ない状況である。客の買上点数は伸長せず、1品単価の上昇が目立ち、全体の点数は前年を下回っている。1品単価が上昇しても、販売点数の伸びがないため、売上増加につながらない。客の割引デーでのまとめ買い傾向がより強くなっており、週末と平日との差は大きい。
<input type="checkbox"/>	スーパー（総務担当）	販売量の動き	・来客数や客単価に大きな動きはなく、相変わらず低迷している。
<input type="checkbox"/>	スーパー（業務開発担当）	販売量の動き	・来客数や売上は4ポイント程度伸びているが、特売商品以外の販売額が伸びない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（財務担当）	販売量の動き	・単価の上昇と地震等の影響により、一部の商品は前年実績を大幅に上回っているが、販売点数は前年を下回る状況が続いている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	来客数の動き	・敬老の日を含めた3連休や野球関連のセールでは少し来客数が増えたが、それ以外の日の来客数は少ない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	お客様の様子	・客単価が上がっていないし、いまだ価格の安い商品の売行きが良い。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・電気料金が高騰している状況で、依然として販売点数は伸び悩んでおり、変化を感じることはない。商品がきつと手に取り購入できる価格ではなくなっている。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（副地域ブロック長）	単価の動き	・来客数は増加しているが、客単価が頭打ちである。今まで販売をけん引していたデザートの販売が減少し続けている。また、単価が高めの主食品から低単価商品に客のニーズが移行しているように感じる。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・娘の結婚のため着物を作ってあげたいというような客が増加している。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・余り状況は変わっていないように見受けられる。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（代表）	来客数の動き	・猛暑が客の秋物の購入意欲を低下させる要因になっている。また、食品の値上がりも客の買い控えに影響しているとみられる。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	お客様の様子	・猛暑が続く、客の財布のひもが固くなり、売上が前年割れとなっている。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（販売担当）	販売量の動き	・来客数は増えてきているが、購入点数や購入額は増えていない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（副店長）	販売量の動き	・来客数や販売数が前年並みである。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（リース担当）	来客数の動き	・来客数が激減し、客、特に奥様からは景気が悪いという声がよく聞かれる。
<input type="checkbox"/>	自動車備品販売店（経営者）	販売量の動き	・良くもなく悪くもなく今は落ち着いた販売状況にある。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔和菓子〕（経営者）	単価の動き	・物価上昇の影響か、商品の売行きが悪く、客単価が下落傾向にある。

□	その他専門店 [時計] (経営者)	来客数の動き	・残暑が続き、月の前半は来客数が少なかった。
□	その他小売 [ショッピングセンター] (管理担当)	お客様の様子	・米不足や一般消費財の値上がりなど家計に厳しい報道などがあるが、客の動向に大きな変動はないように感じる。祝日などのイベントには多くの客が参加しているが、ついで買いや高額商品の需要は伸びていないように感じる。
□	高級レストラン (事業戦略担当)	来客数の動き	・景気が芳しくない状態が続いている。
□	一般レストラン (経営者)	お客様の様子	・全体では前年を上回っているが、ランチタイムは来客数、客単価、売上が前年割れとなっており、サラリーマンの利用が減少し、利用金額も200円程度低下している。また、週末の家族連れや常連客の利用も減少している。一方で、ディナータイムは金曜日にサラリーマンの飲み会が増加し、前年を大幅に上回っている。
□	観光型ホテル (副支配人)	来客数の動き	・9月になっても暑い日が続いており、週末は近くの川遊びで来る人が多いため、施設の利用者は多くなっている。
□	都市型ホテル (宿泊担当)	販売量の動き	・高単価商品の売行きに停滞がみられる。価格訴求型商品については好調である。
□	旅行代理店 (経営者)	お客様の様子	・9月の能登半島の大雨により、10～11月の旅行の中止や延期が出てきている。平成30年7月豪雨では、各地区より支援物資をもらったので、今回はそのお返しをする企業が増加しており、旅行どころではなくなっている。
□	旅行代理店 (支店長)	販売量の動き	・天災や天候不順が多く、旅行気運に水を差している感も否めない。取消しも多く発生し、売上に影響を及ぼしている。海外旅行需要の回復がまだまだ遅れており、2019年度の50%にも届かない状況が続いている。
□	タクシー運転手	お客様の様子	・好景気を維持しているが、今以上に良くなる傾向にはない。
□	通信会社 (総務担当)	来客数の動き	・来客数に大きな変動がない。
□	放送通信サービス (総務経理担当)	お客様の様子	・利用料金の延滞及び回収の状況にほぼ変化はない。
□	通信会社 (営業担当)	お客様の様子	・客の月々の出費の抑制が継続しており、高齢者の固定電話の解約が引き続き発生している。
□	競艇場 (企画営業担当)	販売量の動き	・1日平均の売上がほぼ横ばいである。
□	美容室 (経営者)	お客様の様子	・景気が良くなっているような感じはするが、安いメニューにしないと客が来店しないし、単価を下げないと予約が入らない。
□	設計事務所 (経営者)	お客様の様子	・コロナ禍により中断していた幾つかのプロジェクトが再開し始めた。
□	設計事務所 (経営者)	お客様の様子	・来客数の増加はなく、予算面で客の2極化が進んでいるため、全体が上昇するような感じはない。
□	住宅販売会社 (従業員)	競争相手の様子	・競合各社の受注も微減くらいでしのいでおり、住宅用地の仕入れなどはやや停滞気味である。
□	住宅販売会社 (住宅設計担当)	販売量の動き	・エリア内のここ半年の販売量が停滞中で、浮上しておらず、価格総額を抑えた販売手法で踏ん張っている状況である。
□	住宅販売会社 (事業推進担当)	単価の動き	・土地や建物原価が高騰しているため、マンション単価を引き上げざるを得ない状況が続いている。
▲	商店街 (代表者)	単価の動き	・暑いため、秋物商材が売れない。
▲	百貨店 (売場担当)	お客様の様子	・今月もミセスの婦人服が好調に推移するものの、少し若いアダルトブランドは大苦戦で推移した。この流れが数か月続いており、将来に不安を残す状況となっている。館の集客催事も前年実績をクリアできそうにない状況で、来客数も減少気味である。

	▲	百貨店（外商担当）	販売量の動き	・残暑の影響で、秋物商材の動きが鈍い。また、高級腕時計の入荷がなく、顧客のニーズに対応できていない。
	▲	スーパー（店長）	販売量の動き	・来客数はほぼ前年並み、売上は前年をやや上回っている。ただし、販売量は落ち込んでいる。
	▲	スーパー（店長）	販売量の動き	・来客数はほぼ前年並みであるが、客の節約志向により販売点数は前年をかなり下回っており、売上が鈍くなっている。
	▲	家電量販店（企画担当）	販売量の動き	・季節商材の販売量が減少したため、売上も3か月前と比べ、やや悪化している。
	▲	乗用車販売店（店長）	来客数の動き	・販売可能な車種に制限があり、客を呼びにくい状況が続いている。
	▲	自動車備品販売店（経営者）	販売量の動き	・前年と比べると、販売量が少ない。
	▲	一般レストラン（店長）	来客数の動き	・天候の影響もあるかもしれないが、来客数は前年と比べて8%下がっており、目に見えて客が減ったと感じる。
	▲	タクシー運転手	来客数の動き	・雨や台風などで天候が良くない状況で、タクシーの利用客は多くなかった。
	▲	タクシー会社（営業所長）	お客様の様子	・日中の利用客は、前年と比べると、プラス4ポイントとなっているが、17時から3時までの利用客は、客が夜間の外出を控えていることもあり、前年と比べると、マイナス7ポイントとなっている。このため、利用客は全体では前年を下回っている。これから涼しくなってくれば期待できるが、暑さがまだ続くという予報があるため、先行きについては不透明な部分が多い。
	▲	通信会社（企画担当）	お客様の様子	・夏が過ぎて、客から家計を引き締めるといふ声を聞くことが多くなっている。
	▲	通信会社（広報担当）	お客様の様子	・客にコストカットの動きがあり、高くても良い物をとという感覚はない。
	▲	美容室（経営者）	来客数の動き	・前月までに髪を切った客が多いため、今月は来客数が多少減少している。
	×	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・9月になって来客数が激減している。
	×	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・客の先行きに対する不安感が強く、外食する人が非常に少ない。
	×	その他飲食〔喫茶店〕	お客様の様子	・客が景気が悪いと言っている。
企業 動向 関連	◎	輸送用機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・生産がまあまあの状態で推移している。
(中国)	○	食料品製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・発注量が前年を上回っている。
	○	繊維工業（財務担当）	受注価格や販売価格の動き	・商品の販売価格の改正と賃上げが共に進んでいる。
	○	窯業・土石製品製造業（総務経理担当）	受注量や販売量の動き	・輸向け生産が入り、一部の部門ではあるが多忙な状況となり、交替勤務対応で生産している。
	○	輸送業	受注価格や販売価格の動き	・受注は増えている。
	○	不動産業（総務担当）	それ以外	・来客数や成約件数が約10%増加している。
	□	農林水産業（従業員）	受注量や販売量の動き	・高くても売れるとかいう商品は余りない。
	□	木材木製品製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・新設住宅着工戸数の減少傾向が続き、厳しい市況である。一部回復傾向もあるが、横ばいの状態が続いている。
	□	化学工業（総務担当）	取引先の様子	・引き続き自動車産業の動向に不透明感があり、様子見の状況が多く見受けられる。また、米国大統領選挙を控え、その動向を注視している様子がある。
	□	鉄鋼業（総務担当）	受注価格や販売価格の動き	・景気は低調で、回復の兆しが無い。
	□	金属製品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・定時操業程度の受注はあるが、それ以上に増えてきていない。

	<input type="checkbox"/>	建設業（経営者）	取引先の様子	・民間建築工事において、客の投資意欲を感じるが、スピード感がなく、様子を見ながら慎重に事が進んでいる。
	<input type="checkbox"/>	建設業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・インフレや働き方改革に対する市場への理解が進み、ある程度の価格転嫁が進むとともに、予定物件が順調に受注につながっている。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（業務推進担当）	取引先の様子	・特に景気に関する大きなプラス要素やマイナス要素がなく、取引先にも目立った動きはない。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・3か月前から大きな変化はなく、受注量は横ばいである。
	<input type="checkbox"/>	通信業（企画担当）	受注量や販売量の動き	・データセンター、クラウド、ICT関連サービスへの客からの引き合い量や価格に大きな変動はない。企業の計画的な投資時期に合わせて購入していると想定される。
	<input type="checkbox"/>	金融業（経済産業調査担当）	それ以外	・春闘の結果を反映した賃上げの動きが見られるものの、上昇は緩やかで、消費マインドが改善するには力不足である。
	<input type="checkbox"/>	金融業（支店長）	取引先の様子	・当地区の大手プラントメーカーの繊維プラント撤退により、協力会社の受注量が低下していることから、景気悪化傾向に変化はない。
	<input type="checkbox"/>	広告代理店（営業担当）	受注価格や販売価格の動き	・下期の受注量はほぼ横ばいとなっている。
	<input type="checkbox"/>	会計事務所（経営者）	受注量や販売量の動き	・値上げの効果で、物価の上昇によるコストの増加や人件費の上昇をカバーすることができている。他方、物流事業者の倒産や顧客M&Aによる顧客構造の変化が生じるなど、マイナス面も併存している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	食料品製造業（経営者）	競争相手の様子	・暑いことで秋冬商材の品ぞろえが1か月から1か月半遅くなったため、売上が低迷している。10月も暑い日が続く見込みで、厳しい状況が続く。
	<input checked="" type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（総務担当）	取引先の様子	・プリント基板は、半導体向けの需要が回復傾向にあるが、電子機器部品関係は、取引先の生産調整が続き、減少している。子会社においても、主要取引先の生産調整や中国経済の減速に伴う需要減少により、減収減益となっている。
	<input type="checkbox"/>	—	—	—
雇用 関連 (中国)	<input checked="" type="checkbox"/>	民間職業紹介機関（人材紹介・派遣担当）	求職者数の動き	・人材紹介及び派遣事業において、求職者からの問合せ数が前月比176%、登録者数が前月比142%となっている。年内採用を視野に入れた企業からのオーダー数も伸びている。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（事業部長）	求人数の動き	・求人数は、前年を下回っているものの、減少幅は小さくなってきており、増加傾向にある。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（経営企画担当）	求職者数の動き	・季節需要に伴う短期求人数の受注件数が例年と比べて減少しており、派遣スタッフ数の増加につながっていない。
	<input type="checkbox"/>	求人情報誌制作会社（総務担当）	求職者数の動き	・求人広告掲載先数が横ばいで、求職者からの応募状況にも大きな変化がない。
	<input type="checkbox"/>	新聞社〔求人広告〕（担当者）	周辺企業の様子	・富裕層の動きは良いが、物価高騰によって、中間層の消費活動が鈍っている。酷暑の影響もあつてか、外出控えも見受けられた。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（事業所担当）	求人数の動き	・新規求人の受理件数は、前年同月比で3.2%減少、有効求人倍率は、前年同月比で0.11ポイント減少し1.52倍となった。新規求人数を産業別に前年同月と比較すると、増加した主な産業は、運輸業・郵便業が5.5%増、学術研究・専門技術サービス業が29.4%増、宿泊業・飲食サービス業が18.3%増、減少した主な産業は、建設業が17.2%減、卸売業・小売業が2.6%減、生活関連サービス業・娯楽業が47.1%減、サービス業（ほかに分類されないもの）が16.7%減となっている。
	<input type="checkbox"/>	学校〔短期大学〕（進路指導担当）	求人数の動き	・3か月前と比較し、一般企業からの求人数が余り増えていない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	人材派遣会社（求職者対応）	求職者数の動き	・6月と比べて応募数が約半数、8月から閑散期が続いている。

▲	求人情報誌製作会社（大卒就職支援担当）	採用者数の動き	・企業が必要な人員を確保できない状況が続いている。
▲	民間職業紹介機関（職員）	求職者数の動き	・新規登録者数が3か月前と比べ25%超減少した。リクルーティングコストもかさみ、原価を押し上げている。
×	—	—	—